

令和5年度宝塚市病院事業会計補正予算(第4号)の要領

1 補正予算の内容及び理由

収益的収入及び支出のうち病院事業収益を 800,000 千円増額します。

(1) 病院事業収益 (特別利益) 800,000 千円増

資本的収支不足額を補填する財源が令和5年度は219,543千円、令和6年度は579,755千円それぞれ不足する見込みです。各年度の補填財源を確保するための市補助金を受け入れることに伴い、他会計補助金を800,000千円増額します。

2 補正予算の詳細

(1) 収益的収入

収 入			(千円)		
款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計
1	病院事業収益		13,381,232	800,000	14,181,232
3	特別利益		3,001	800,000	803,001
	3	他会計補助金	0	800,000	800,000
		一般会計補助金	0	800,000	800,000

(2) 補正額について

ア 資本的収支不足額について

資本的支出(医療機器購入、企業債償還等)に対する資本的収入(企業債借入等)の不足見込額は、令和5年度1,053,342千円、令和6年度1,116,427千円です。

イ 補填財源使用可能額

資本的収支不足額に充てる補填財源使用可能額の見込額は、令和5年度833,799千円、令和6年度536,672千円です。

※ 収益的収支の純損益から、減価償却等の現金の移動を伴わない収益・費用を除外したものが補填財源使用可能額です。

ウ 補填財源不足額

補填財源不足額は、補填財源使用可能額から資本的収支不足額を差し引き、令和5年度219,543千円、令和6年度579,755千円であり、令和5年度と令和6年度の合計額は799,298千円です。

(参考)補填財源使用可能額

補填財源使用可能額		(単位:千円)	
	令和5年度	令和6年度	
当年度純損益	△ 323,414	△ 376,307	
非資金損益項目(減価償却費等)の調整額	965,003	910,879	
① 損益勘定留保資金(当年度分)	641,589	534,572	
② 損益勘定留保資金(過年度分)	190,109	0	
③ 消費税等資本的修正調整額(当年度分)	2,100	2,100	
④ 消費税等資本的修正調整額(過年度分)	0	0	
補填財源使用可能額(①~④合計)	833,799	536,672	
資本的収支不足額(資本的収入-資本的支出)	△ 1,053,342	△ 1,116,427	
補填財源使用可能額	833,799	536,672	
補填財源不足額	△ 219,543	△ 579,755	

※ 項目ごとに端数処理を行なっているため、合計が一致しないところがあります。